

## 静岡県漁業協同組合連合会

1100 静岡市追手町 9-18  
16.7.9 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 平成16年度天草共販第2回入札会開催される

本会では、去る7月7日天草事業の第2回入札会を賀茂出張所において開催し、入札結果は次のとおりです。

数量：5,450kg(218本) 取扱金額：9,926千円 平均単価：18,213円(10kg当たり)  
最高入札額：稲取白田まくさ(粗) 22,770円(10kg当たり)

この結果、第2回までの取り扱い累計は13,192kg、528本(対前年比1,116kg、43本増)、取扱金額22,622千円(同4,059千円増)、平均単価17,148円(同1,776円高)となりました。

なお、次の入札会は7月28日(水)となります。

### 2. マアジ、サバ類のTACで県枠に追加割当

水産政策審議会の第16回資源管理分科会が去る7月5日開催され、海洋水産資源開発促進法施行令の一部改正 指定漁業の許可及び取締り等に関する省令の一部改正 承認漁業等の取締りに関する省令の一部改正 海洋生物資源の保存管理法に基づく基本計画の検討を審議し、それぞれ原案どおり承認されました。

このうち、海洋生物資源の保存管理法に基づく基本計画の検討は、今年TAC(漁獲可能量)でマアジ、サバ類の知事管理分について、資源状況や漁獲状況を踏まえて追加割当を行います。

マアジは過去5年間で最も多い漁獲となっており、今後も来遊増が見込まれているため、島根、宮崎、鹿児島県の3県に追加割当が行われます。

また、サバ類は東京、静岡、鹿児島県の3都県に追加し、東京は2万トン(変更前：1万5千トン)、静岡7千トン(同：6千トン)、鹿児島6千トン(同：5千トン)にそれぞれ増枠されました。

### 3. カワウ生態、漁業被害調査へ

全国で被害が広がっているカワウ対策のガイドライン作りを目指し、環境省が初の全国調査に乗り出しました。

県では、天竜川や浜名湖周辺など県西部を中心に数を増やしているカワウの駆除について、専門家や漁業関係者等による検討組織を発足させ、カワウの駆除以外の有効な被害軽減策がないか、駆除の方法や調査の仕方が適切かどうかなどを話し合いガイドラインの策定を進めます。

カワウ駆除は90年度から始まっていますが、県は02年度に野鳥の会に委託した調査を始めるまで、生態や食害などの実態をつかんでおらず、県が各漁協からの申請を受け駆除を許可した数は2年前から急増しています。

03年度の調査報告書では、今まで知られていなかった県全域での生態が少しわかり、その中で、主なねぐらは18ヵ所あり、繁殖前の1月に最も多い計1万3千羽の生息が確認され、西部に13箇所と多く舞阪町、新居町、焼津市に大規模なねぐらがあることが分かり

ました。

また、天竜、安倍、狩野の3河川で駆除された約230羽のカワウの胃の内容物を調べた結果、アユ、ウグイ、オイカワ、テナガエビなど25種類が食べられていました。

### 4. コイヘルペス感染 3、4例目

県水産資源室は、県水産試験場浜名湖分場の一次診断において、浜北市の水路や引佐町のため池で死んだコイ計11尾のうち7尾からコイヘルペスウイルス(KHV)の陽性反応が出たことを明らかにしました。また、続く、(独)水産総合研究センター養殖研究所(三重県)の二次診断においても、KHVの陽性反応が出たことで、7月1日にKHV病と確定されました。

県内では昨年11月の富士、浜松の両市の釣り堀に続き3、4例目となり、県では両市町に死亡したコイの処分や移動の自粛など感染対策を要請し、人への感染はしないなど冷静な対応を取るよう指導しました。

### 5. 県ホームページグランプリ2004作品募集のお知らせ

県では、本県に関する優れたホームページを発掘し、広く紹介する県ホームページグランプリを開催します。優秀作品は、グランプリ、準グランプリ、各部門賞などとして表彰し、ノートパソコンやPDAなどの副賞が授与されます。

応募対象作品：県内に所在する企業・団体、県内に在住する個人・グループが管理するもの、または、県内の自然や観光、特産品、イベントなどを紹介するもの(来年3月31日までの間、一般に公開できること) 応募部門：一般部門= ビジネス部門 行政・教育・保険・福祉部門 個人・グループ部門 ジュニア部門 特別部門= 浜名湖花博/ユニバーサルデザイン/Webデザイン/Web活用 締切：平成16年9月5日(日) 応募方法：主催者サイト <http://hpg.pref.shizuoka.jp/> から、応募フォームに必要事項を記入して送信するか、同サイトから応募申込書を印刷して必要事項を記入しFAXで送付する

問合せ先：静岡県ホームページグランプリ実行委員会事務局(県企画部情報政策室)  
TEL：054-221-2082 FAX：054-251-4091 E-mail：[hpg@pref.shizuoka.jp](mailto:hpg@pref.shizuoka.jp)

### 6. 新刊図書紹介 「船でつくる四季のメニュー」

船員災害防止協会はこのほど「船でつくる四季のメニュー」を発刊しました。この冊子は陸上一般の人と比べ運動不足になりがちで、高齢化が進んでいる船員の生活習慣病の予防を目的としています。

第1章では「健康づくりは食事から」をテーマに、21世紀における国民健康づくり運動、食品栄養素から、適正なアルコール量、糖尿病や動脈硬化、循環器病などを幅広く説明し、一般的な料理と対比して具体的に言及しています。

第2章から第3章にかけてはメニューの使用法、食中毒予防、加工食品表示から調理の仕方、さらに、春夏秋冬の行事食からごちそうメニューまでを解説しています。

後半は日本、西洋、中華の分野からごはん、肉・野菜、魚、めん、スープ、パスタ、パンなどさまざまな料理の調理方法が示されています。

価格：1,500円(送料別) 問合せ先：船員災害防止協会 TEL：03-3263-0918